

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	BNPパリバ・ブラジル・ファンド（株式型） 追加型投信／海外／株式	
	BNPパリバ・ブラジル・ファンド（バランス型） 追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	設定日（2007年11月16日）から無期限	
運用方針	マザーファンド受益証券への投資を通じて、中長期的に信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	BNPパリバ・ブラジル・ファンド（株式型）	BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	BNPパリバ・ブラジル・ファンド（バランス型）	BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド受益証券およびBNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	主として、ブラジルに本社を置く企業もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式等を投資対象とします。
	BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド	主として、ブラジル・リアル建での公社債を主要投資対象として運用を行います。
組入制限	BNPパリバ・ブラジル・ファンド（株式型）	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	BNPパリバ・ブラジル・ファンド（バランス型）	・各マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。 ・株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の70%を超えないものとします。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
	BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド	・株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	株式型は5月・11月の各10日、バランス型は2月・5月・8月・11月の各10日（休業日の場合は翌営業日）の決算時に原則として分配を行います。分配金額は、基準価額の水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定するものとします。ただし、分配対象額が少額の場合、分配を行わないこともあります。	

※課税上は株式投資信託として取扱われます。

お問い合わせ窓口

BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社

電話番号：0120-996-222

受付時間：毎営業日 午前10時～午後5時

<https://www.bnpparibas-am.com/ja-jp/>

## 運用報告書(全体版)

### BNPパリバ・ブラジル・ファンド

BNPパリバ・ブラジル・ファンド（株式型）  
追加型投信／海外／株式  
第32期（決算日 2023年11月10日）

BNPパリバ・ブラジル・ファンド（バランス型）  
追加型投信／海外／資産複合  
第63期（決算日 2023年8月10日）  
第64期（決算日 2023年11月10日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
BNPパリバ・ブラジル・ファンド（株式型）は、2023年11月10日に第32期決算、BNPパリバ・ブラジル・ファンド（バランス型）は、2023年8月10日に第63期決算、2023年11月10日に第64期決算を行いました。  
ここに、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額				ボベスパ指数 (円換算ベース)		株式 組入比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	純資産 総額	
	(分配落)	税金 分配	み 騰	期 騰	騰 落	騰 落				
	円		円				%	%	百万円	
28期(2021年11月10日)	3,896		0		△16.0	52.9	△14.1	93.3	—	4,450
29期(2022年5月10日)	4,814		0		23.6	63.4	20.0	91.6	—	5,057
30期(2022年11月10日)	5,783		0		20.1	78.0	23.0	91.3	—	5,731
31期(2023年5月10日)	4,886		0		△15.5	70.7	△9.4	93.2	—	4,636
32期(2023年11月10日)	5,807		0		18.8	88.8	25.7	96.9	—	5,392

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「新株予約権付社債（転換社債）組入比率」は実質組入比率を記載しております。

(注3) ボベスパ指数(円換算ベース)は、参考指数として併記しており、ブルームバーグのデータをもとに、BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が2007年11月16日を100として指数化しております。また、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を記載しております。なお、ボベスパ指数(円換算ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ボベスパ指数(円換算ベース)		株式 組入比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率
	騰 落	騰 落	騰 落	騰 落		
(期首) 2023年5月10日	円	%			%	%
5月末	4,886	—	70.7	—	93.2	—
6月末	5,089	4.2	73.5	4.1	92.5	—
7月末	5,845	19.6	85.9	21.5	96.6	—
8月末	5,942	21.6	87.2	23.4	96.0	—
9月末	5,854	19.8	85.6	21.1	93.1	—
10月末	5,656	15.8	83.4	18.0	95.5	—
11月末	5,371	9.9	80.9	14.5	94.9	—
(期末) 2023年11月10日	5,807	18.8	88.8	25.7	96.9	—

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

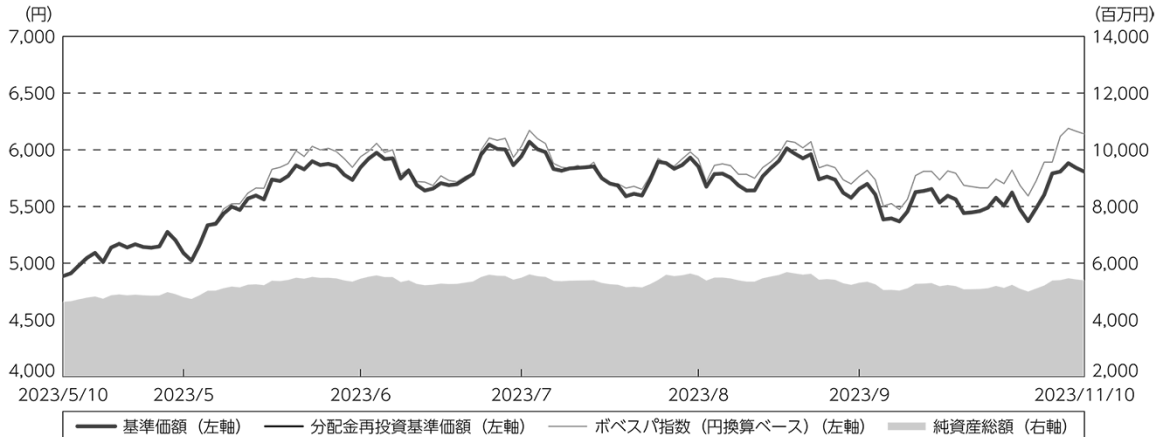
(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「新株予約権付社債（転換社債）組入比率」は実質組入比率を記載しております。

(注4) ボベスパ指数(円換算ベース)は、参考指数として併記しており、ブルームバーグのデータをもとに、BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が2007年11月16日を100として指数化しております。また、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を記載しております。なお、ボベスパ指数(円換算ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

## ○運用経過

（2023年5月11日～2023年11月10日）

## ■期中の基準価額等の推移



期 首：4,886円

期 末：5,807円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：18.8% (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびボベスパ指数(円換算ベース)は、期首(2023年5月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注4) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注5) ボベスパ指数(円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。

## ■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は通期で上昇しました。BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド(以下「株式マザーファンド」といいます。)の基準価額が上昇したことが要因です。

株式マザーファンドの基準価額の主な変動要因につきましては、次の通りです。

## 上昇要因

- ・保有する銘柄の株価が上昇したこと、ブラジルリアルが対円で上昇したことなどが上昇要因となりました。

## 下落要因

- ・保有する銘柄の株価が一時下落したことなどが下落要因となりました。

(株式マザーファンドはADR(米国預託証券)といった米ドル建て株式などにも投資しております。また、ブラジルリアルと円との為替取引は米ドルを介して行われます。)

## ■投資環境

ブラジル株式市場は通期で上昇しました。

期初は、ブラジルの政策金利が高水準に維持されたことや、堅調な同国内経済指標、同国内インフレ関連指標の鈍化を受けたブラジル中央銀行の利下げ観測の高まりなどを受け、上昇しました。その後、欧米の長期金利上昇を背景に欧米株式市場が下落したことや、ブラジルの財政健全化への不透明感が高まったこと、中東情勢の緊迫化によってリスク回避の動きが広がったことなどから軟調に推移しましたが、期末にかけてはFOMC（米連邦公開市場委員会）で金利据え置きが決定されたことや、ブラジル中央銀行による利下げ決定を受け上昇し、期を通じて上昇しました。

為替市場では、通期でブラジルレアルが対円で上昇しました。期中、ブラジル中央銀行の利下げや、同国財政健全化への不透明感が高まったことなどから対円で下落する局面もありましたが、同国の政策金利が高水準に維持されたことや、日銀が金融緩和政策を継続する姿勢を示したことなどから円安が進行したこと、堅調な同国内経済指標などを背景に、期を通じて上昇しました。

## ■当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、株式マザーファンドに投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みになっています。期を通じて株式マザーファンドへの投資比率を高位に保つとの運用方針を継続しました。

当作成期間における当ファンドのマザーファンドの運用状況は以下の通りです。

株式マザーファンドにおいては、期を通じて公益事業や銀行などを高位で維持しました。期を通じて金融サービスや素材の比率が低下し、公益事業や生活必需品流通・小売りの比率が上昇しました。

## ■分配金

当期においては、基準価額水準や市況動向などを勘案し、分配金の支払いは見送りとさせていただきます。なお、分配金に充てなかった留保益は、特に制限を設けず、元本と同一の運用を行います。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第32期
	2023年5月11日～ 2023年11月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,203

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

**■今後の運用方針**

引き続き株式マザーファンドへの投資を通じて実質的にブラジル株式市場への投資を行い、株式マザーファンドの組入比率を高位に保つ方針です。

株式マザーファンドにおいては、引き続き運用の基本方針に基づき、主としてブラジル国内に本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式などに投資を行い、中長期的に信託財産の成長を目指した運用を行います。なお、今後も市場動向に留意しつつ、定量および定性的な企業分析を行い、経済状況や業種別動向を考慮しながら、企業収益が堅調で株価が割安と判断される銘柄を選好する方針です。

（将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針は変更される場合があります。）

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年5月11日～2023年11月10日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 53	% 0.940	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(25)	(0.442)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(25)	(0.442)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3 )	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	7	0.130	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 7 )	(0.130)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.050	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 3 )	(0.050)	
(d) そ の 他 費 用	9	0.154	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 8 )	(0.141)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の 移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1 )	(0.013)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の費用
合 計	72	1.274	
期中の平均基準価額は、5,626円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

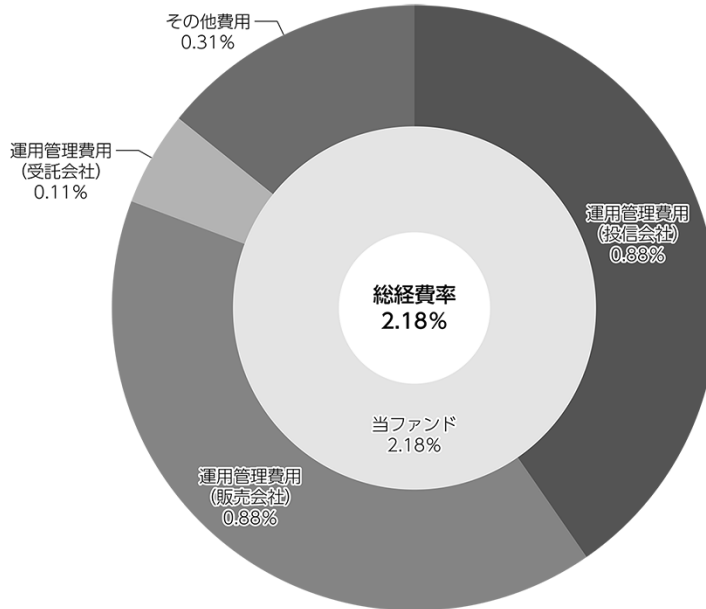
(注3) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

## ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.18%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年5月11日～2023年11月10日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	千口 164,598	千円 130,000	千口 370,091	千円 285,000

(注) 単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2023年5月11日～2023年11月10日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	10,755,662千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,051,944千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.77	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年5月11日～2023年11月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年11月10日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	千口 7,007,901	千口 6,802,409	千円 5,324,245

(注) 単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。



## ○投資信託財産の構成

(2023年11月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	5,324,245	97.7
コール・ローン等、その他	124,724	2.3
投資信託財産総額	5,448,969	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(6,438,972千円)の投資信託財産総額(6,439,792千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年11月10日における邦貨換算レートは1米ドル=151.43円、1ブラジルリアル=30.6353円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2023年11月10日現在）

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	5,448,969,241	
コール・ローン等	124,723,704	
BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド(評価額)	5,324,245,537	
(B) 負債	56,122,140	
未払解約金	5,910,644	
未払信託報酬	49,551,173	
未払利息	323	
その他未払費用	660,000	
(C) 純資産総額(A－B)	5,392,847,101	
元本	9,286,562,682	
次期繰越損益金	△3,893,715,581	
(D) 受益権総口数	9,286,562,682口	
1万口当たり基準価額(C/D)	5.807円	

- (注1) 期首元本額 9,489,819,039円  
 期中追加設定元本額 342,844,943円  
 期中一部解約元本額 546,101,300円  
 1口当たり純資産額 0.5807円
- (注2) 純資産総額が元本を下回っており、その差額は3,893,715,581円です。

## ○損益の状況（2023年5月11日～2023年11月10日）

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	△ 35,806	
受取利息	4	
支払利息	△ 35,810	
(B) 有価証券売買損益	872,158,586	
売買益	912,866,479	
売買損	△ 40,707,893	
(C) 信託報酬等	△ 50,211,173	
(D) 当期損益金(A+B+C)	821,911,607	
(E) 前期繰越損益金	△3,168,786,672	
(F) 追加信託差損益金	△1,546,840,516	
(配当等相当額)	( 304,220,299)	
(売買損益相当額)	(△1,851,060,815)	
(G) 計(D+E+F)	△3,893,715,581	
(H) 収益分配金	0	
次期繰越損益金(G+H)	△3,893,715,581	
追加信託差損益金	△1,546,840,516	
(配当等相当額)	( 305,645,304)	
(売買損益相当額)	(△1,852,485,820)	
分配準備積立金	1,740,434,639	
繰越損益金	△4,087,309,704	

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 投資信託財産の運用指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用は9,746,950円です。
- (注5) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(112,522,663円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(305,645,304円)および分配準備積立金(1,627,911,976円)より分配対象収益は2,046,079,943円(10,000口当たり2,203円)ですが、当期に分配した金額はありません。

## ○外国の税法について

外国の税法につきましては、請求目論見書に記載しております。

## ○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			株組入比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	債券組入比率	純資産額
		税金	込配	み騰落				
	円	円	%	%	%	%	百万円	
55期(2021年8月10日)	5,259	30	1.9	47.4	—	40.4	2,326	
56期(2021年11月10日)	4,656	30	△10.9	44.7	—	49.2	1,990	
57期(2022年2月10日)	5,220	30	12.8	45.2	—	46.5	2,233	
58期(2022年5月10日)	5,797	30	11.6	44.3	—	50.9	2,236	
59期(2022年8月10日)	6,157	30	6.7	47.6	—	47.6	2,286	
60期(2022年11月10日)	6,723	30	9.7	45.5	—	49.0	2,376	
61期(2023年2月10日)	5,741	30	△14.2	45.4	—	50.5	1,990	
62期(2023年5月10日)	6,187	30	8.3	44.7	—	52.2	2,124	
63期(2023年8月10日)	7,130	30	15.7	47.0	—	50.2	2,291	
64期(2023年11月10日)	7,237	30	1.9	48.5	—	49.2	2,257	

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「新株予約権付社債（転換社債）組入比率」、「債券組入比率」は実質組入比率を記載しております。

(注4) 当ファンドの運用成果の評価基準となる適切な指数がないため、ベンチマーク及び参考指数はございません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準	基準価額		株組入比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	債券組入比率
			騰落	率			
		円	%	%	%	%	%
第63期	(期首)	円	%	%	%	%	%
	2023年5月10日	6,187	—	44.7	—	52.2	
	5月末	6,410	3.6	44.6	—	46.1	
	6月末	7,156	15.7	48.6	—	49.4	
	7月末	7,250	17.2	47.7	—	49.5	
第64期	(期末)	円	%	%	%	%	%
	2023年8月10日	7,160	15.7	47.0	—	50.2	
	(期首)	円	%	%	%	%	%
	2023年8月10日	7,130	—	47.0	—	50.2	
	8月末	7,209	1.1	45.8	—	50.3	
9月末	7,033	△1.4	47.3	—	49.6		
10月末	6,849	△3.9	46.5	—	49.8		
(期末)	円	%	%	%	%	%	
2023年11月10日	7,267	1.9	48.5	—	49.2		

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

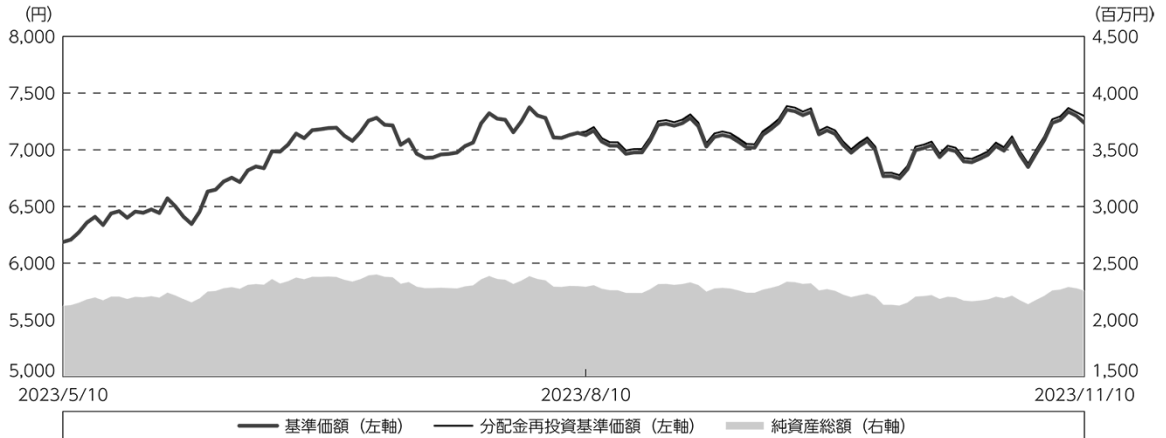
(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「新株予約権付社債（転換社債）組入比率」、「債券組入比率」は実質組入比率を記載しております。

(注4) 当ファンドの運用成果の評価基準となる適切な指数がないため、ベンチマーク及び参考指数はございません。

## ○運用経過

（2023年5月11日～2023年11月10日）

## ■作成期間中の基準価額等の推移



第63期首：6,187円

第64期末：7,237円（既払分配金（税込み）：60円）

騰落率：18.0%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2023年5月10日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注4) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注5) 当ファンドの運用成果の評価基準となる適切な指数がないため、ベンチマーク及び参考指数はございません。

## ■基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は前作成期末比で上昇しました。BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド（以下「株式マザーファンド」といいます。）と、BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド（以下「債券マザーファンド」といいます。）の基準価額が上昇したことが当ファンドの基準価額の上昇要因となりました。

各マザーファンドの基準価額の主な変動要因につきましては、次の通りです。

## 上昇要因

- ・株式マザーファンドで保有する銘柄の株価が上昇したことなどが上昇要因となりました。
- ・債券マザーファンドで保有する銘柄の債券価格の上昇や債券利金収益などが上昇要因となりました。
- ・為替市場でブラジルリアルが対円で上昇したことなどが上昇要因となりました。

**下落要因**

- ・株式マザーファンドで保有する銘柄の株価が一時下落したことなどが下落要因となりました。
- ・債券マザーファンドで保有する銘柄の債券価格が一時下落したことなどが下落要因となりました。

(株式マザーファンドはADR（米国預託証券）といった米ドル建て株式などにも投資しております。また、ブラジルレアルと円との為替取引は米ドルを介して行われます。)

**■投資環境****<株式市場について>**

ブラジル株式市場については、3頁のBNPパリバ・ブラジル・ファンド（株式型）の「投資環境」をご覧ください。

**<債券市場について>**

ブラジル債券IMA指数は、通期で上昇しました。期初にブラジル中央銀行の利下げ観測が高まったことや、2023年6月にS&Pグローバル・レーティングスがブラジルの格付け見直しを引き上げたこと、7月にフィッチ・レーティングスがブラジルの信用格付けを引き上げたことなどを背景に大きく上昇しました。8月もブラジル中央銀行が利下げを実施したことや、財政規則法案がブラジル下院で可決されたことなどが好感され上昇しました。その後、大幅な追加利下げの可能性は低いとの見方が広がったことや、欧米の長期金利が上昇したことなどが嫌気され下落基調になりましたが、期末にかけて、ブラジル中央銀行の追加利下げ観測が強まり、実際に利下げされたことなどが利回りの低下要因となり債券価格は上昇し、期を通じて上昇しました。

当作成期を通じ、ブラジル中央銀行はSelic（政策金利）を3度引き下げました。

**<為替市場について>**

為替市場では、通期でブラジルレアルが対円で上昇しました。期中、ブラジル中央銀行の利下げや、同国財政健全化への不透明感が高まったことなどから対円で下落する局面もありましたが、同国の政策金利が高水準に維持されたことや、日銀が金融緩和政策を継続する姿勢を示したことなどから円安が進行したこと、堅調な同国内経済指標などを背景に、期を通じて上昇しました。

**■当ファンドのポートフォリオ**

当ファンドは、株式マザーファンドおよび債券マザーファンドの組入比率を、基本的にそれぞれ純資産総額の50%程度とすることにより、実質的な運用を各マザーファンドで行う仕組みになっています。各マザーファンドへの投資比率を高位に保つ運用方針を継続しました。

当作成期間における当ファンドのマザーファンドの運用状況は以下の通りです。

株式マザーファンドにおいては、期を通じて公益事業や銀行などを高位で維持しました。期を通じて金融サービスや素材の比率が低下し、公益事業や生活必需品流通・小売りの比率が上昇しました。

債券マザーファンドにおいては、主要銘柄であるブラジルレアル建ての公社債（国債、インフレ連動債券、固定利付債券など）を高位に組み入れ、利回りを享受するとともに金利動向を注視した慎重な運用を維持しました。

## ■分配金

当ファンドは、基準価額水準および市況動向などを勘案し、第63期および第64期の各決算期に1万口当たり30円（税込み）の分配を行いました。なお、分配金に充てなかった留保益については、特に制限を設けず、元本と同一の運用を行います。

## 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第63期	第64期
	2023年5月11日～ 2023年8月10日	2023年8月11日～ 2023年11月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.419%	30 0.413%
当期の収益	30	30
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	988	1,046

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ■今後の運用方針

今後も各マザーファンドの組入比率は、純資産総額の50%程度を基本とします。ただし、資金動向、市況動向などによっては、上記の組入比率より乖離する場合があります。また、株式および債券への実質的な組入比率は高位に保つことを基本として運用してまいります。

株式マザーファンドにおいては、引き続き運用の基本方針に基づき、主としてブラジル国内に本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式などに投資を行い、中長期的に信託財産の成長を目指した運用を行います。なお、今後も市場動向に留意しつつ、定量および定性的な企業分析を行い、経済状況や業種別動向を考慮しながら、企業収益が堅調で株価が割安と判断される銘柄を選好する方針です。

債券マザーファンドにおいては、引き続き運用の基本方針に基づき、主要投資対象であるブラジルリアル建ての公社債を高位に組み入れる運用を継続します。なお、今後も市場動向に留意しつつ運用を行う方針です。

（将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針は変更される場合があります。）

## ○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年5月11日～2023年11月10日）

項 目	第63期～第64期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	66	0.940	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(31)	(0.442)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(31)	(0.442)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 4 )	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.064	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 4 )	(0.064)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.025	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 2 )	(0.025)	
(d) そ の 他 費 用	9	0.126	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 8 )	(0.112)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の 移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 1 )	(0.013)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他の費用
合 計	81	1.155	
作成期間の平均基準価額は、6,984円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

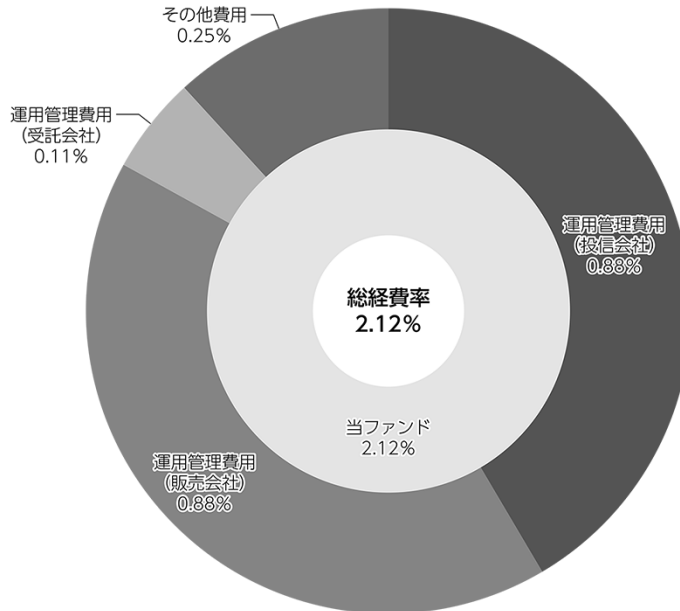
(注3) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.12%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



## ○売買及び取引の状況

(2023年5月11日～2023年11月10日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第63期～第64期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	千口	千円	千口	千円
	—	—	112,960	90,000
BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド	—	—	75,837	185,000

(注) 単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2023年5月11日～2023年11月10日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第63期～第64期	
	BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	10,745,046千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	6,051,944千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.77	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年5月11日～2023年11月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年11月10日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	第62期末	第64期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	1,537,934	1,424,973	1,115,326
BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド	503,160	427,323	1,115,998

(注) 単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2023年11月10日現在)

項 目	第64期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド	1,115,326	48.9
BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド	1,115,998	49.0
コール・ローン等、その他	47,361	2.1
投資信託財産総額	2,278,685	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（6,438,972千円）の投資信託財産総額（6,439,792千円）に対する比率は100.0%です。

(注3) BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（1,113,573千円）の投資信託財産総額（1,115,990千円）に対する比率は99.8%です。

(注4) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年11月10日における邦貨換算レートは1米ドル=151.43円、1ブラジルリアル=30.6353円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第63期末	第64期末
	2023年8月10日現在	2023年11月10日現在
	円	円
(A) 資産	2,319,657,374	2,278,685,742
コール・ローン等	45,921,788	47,360,932
BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド(評価額)	1,117,749,135	1,115,326,680
BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド(評価額)	1,155,986,451	1,115,998,130
(B) 負債	27,672,110	20,911,072
未払収益分配金	9,643,354	9,359,918
未払解約金	7,131,000	870,927
未払信託報酬	10,745,963	10,531,456
未払利息	119	123
その他未払費用	151,674	148,648
(C) 純資産総額(A-B)	2,291,985,264	2,257,774,670
元本	3,214,451,591	3,119,972,710
次期繰越損益金	△ 922,466,327	△ 862,198,040
(D) 受益権総口数	3,214,451,591口	3,119,972,710口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,130円	7,237円

(注1) 当ファンドの第63期首元本額は3,433,181,579円、第63～64期中追加設定元本額は8,754,122円、第63～64期中一部解約元本額は321,962,991円です。また、1口当たり純資産額は、第63期0.7130円、第64期0.7237円です。

(注2) 純資産総額が元本を下回っており、その差額は以下の通りです。

第63期	第64期
922,466,327円	862,198,040円

## ○損益の状況

項 目	第63期		第64期	
	2023年5月11日～ 2023年8月10日		2023年8月11日～ 2023年11月10日	
	円		円	
(A) 配当等収益	△	5,976	△	6,436
支払利息	△	5,976	△	6,436
(B) 有価証券売買損益		323,611,456		53,207,923
売買益		340,143,961		55,844,671
売買損	△	16,532,505	△	2,636,748
(C) 信託報酬等	△	10,897,637	△	10,680,104
(D) 当期損益金(A+B+C)		312,707,843		42,521,383
(E) 前期繰越損益金	△	825,900,093	△	506,848,294
(F) 追加信託差損益金	△	399,630,723	△	388,511,211
(配当等相当額)	(	21,831,672)	(	21,551,746)
(売買損益相当額)	(△)	421,462,395)	(△)	410,062,957)
(G) 計(D+E+F)	△	912,822,973	△	852,838,122
(H) 収益分配金	△	9,643,354	△	9,359,918
次期繰越損益金(G+H)	△	922,466,327	△	862,198,040
追加信託差損益金	△	399,630,723	△	388,511,211
(配当等相当額)	(	21,842,524)	(	21,575,796)
(売買損益相当額)	(△)	421,473,247)	(△)	410,087,007)
分配準備積立金		296,053,122		304,801,941
繰越損益金	△	818,888,726	△	778,488,770

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 投資信託財産の運用指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用は4,183,954円です。
- (注5) 分配金の計算過程
- 第63期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(33,096,584円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(21,842,524円)および分配準備積立金(272,599,892円)より分配対象収益は327,539,000円(10,000口当たり1,018円)であり、うち9,643,354円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。
- 第64期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(27,161,471円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(21,575,796円)および分配準備積立金(287,000,388円)より分配対象収益は335,737,655円(10,000口当たり1,076円)であり、うち9,359,918円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

## ○分配金のお知らせ

	第63期	第64期
1 万口当たり分配金（税込み）	30円	30円

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）に分けられます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ○外国の税法について

外国の税法につきましては、請求目論見書に記載しております。

# BNPパリバ・ブラジル株式マザーファンド

## 運用報告書

### <第32期>

決算日 2023年11月10日

(計算期間 2023年5月11日～2023年11月10日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<p>①当ファンドは、主として、ブラジルに本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式等に投資を行い、中長期的に投資信託財産の着実な成長を目指した運用を行います。ただし、上記の株式等以外に、投資対象企業のADR（米国預託証券）やGDR（グローバル預託証券）等も投資対象とすることがあります。</p> <p>②投資する株式の選定においては、経済状況などを考慮しながら業種別の企業動向等の見直しを行うと同時に、定量および定性的な個別企業の分析を行い、バリュエーション上株価が割安と判断され、かつ企業収益が堅調であると考えられる株式を選択します。</p> <p>③株式への組入比率は高位に保つことを基本とします。</p> <p>④外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。</p> <p>⑤資金動向、市況動向、その他の要因（当初設定日直後、償還の準備に入ったとき等を含みます。）等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p> <p>⑥BNPパリバ・アセットマネジメント・ブラジル（BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Brasil LTDA.）に運用指図に関する権限を委託します。</p>	
主要運用対象	主として、ブラジルに本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式等を投資対象とします。	
組入制限	株 式	投資割合には制限を設けません。
	外 貨 建 資 産	投資割合には制限を設けません。
	デリバティブ	ヘッジ目的に限定します。
	投資信託証券	信託財産の純資産総額の5%以下とします。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ボベスパ指数 (円換算ベース)		株式 組入比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %			
28期(2021年11月10日)	5,043	△15.2	52.9	△14.1	94.2	—	百万円 5,351
29期(2022年5月10日)	6,296	24.8	63.4	20.0	92.9	—	6,057
30期(2022年11月10日)	7,651	21.5	78.0	23.0	91.9	—	6,868
31期(2023年5月10日)	6,516	△14.8	70.7	△9.4	94.7	—	5,568
32期(2023年11月10日)	7,827	20.1	88.8	25.7	98.1	—	6,439

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) ボベスパ指数(円換算ベース)は、参考指数として併記しており、ブルームバーグのデータをもとに、BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が2007年11月16日を100として指数化しております。また、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を記載しております。なお、ボベスパ指数(円換算ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ボベスパ指数(円換算ベース)		株式 組入比率	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %		
(期首) 2023年5月10日	6,516	—	70.7	—	94.7	—
5月末	6,798	4.3	73.5	4.1	93.2	—
6月末	7,828	20.1	85.9	21.5	96.9	—
7月末	7,970	22.3	87.2	23.4	96.5	—
8月末	7,860	20.6	85.6	21.1	94.4	—
9月末	7,605	16.7	83.4	18.0	96.7	—
10月末	7,226	10.9	80.9	14.5	96.6	—
(期末) 2023年11月10日	7,827	20.1	88.8	25.7	98.1	—

(注1) 基準価額は1万円当たり。

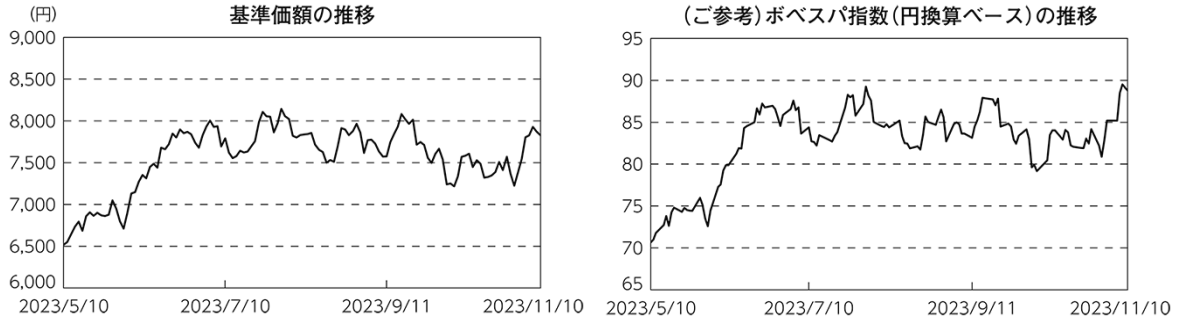
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) ボベスパ指数(円換算ベース)は、参考指数として併記しており、ブルームバーグのデータをもとに、BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が2007年11月16日を100として指数化しております。また、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を記載しております。なお、ボベスパ指数(円換算ベース)は当ファンドのベンチマークではありません。

## ○運用経過

(2023年5月11日～2023年11月10日)

## ■期中の基準価額等の推移



(注) ボブスバ指数(円換算ベース)は、2007年11月16日を100として指数化して表示しております。なお、参考情報として掲げたものであり、当ファンドのベンチマークではありません。

## ■基準価額の主な変動要因

当ファンドは主要投資対象であるブラジル株式を高位に組み入れる運用を行ったため、ブラジル株式市場および為替市場の影響を受けました。

当期の基準価額は前期末比で上昇しました。保有する銘柄の株価が上昇したことや為替市場でブラジルレアルが対円で上昇したことがプラス要因となりました。

(当ファンドはADR(米国預託証券)といった米ドル建て株式などにも投資しております。また、ブラジルレアルと円との為替取引は米ドルを介して行われます。)

## ■投資環境

ブラジル株式市場は通期で上昇しました。

期初は、ブラジルの政策金利が高水準に維持されたことや、堅調な同国内経済指標、同国内インフレ関連指標の鈍化を受けたブラジル中央銀行の利下げ観測の高まりなどを受け、上昇しました。その後、欧米の長期金利上昇を背景に欧米株式市場が下落したことや、ブラジルの財政健全化への不透明感が高まったこと、中東情勢の緊迫化によってリスク回避の動きが広がったことなどから軟調に推移しましたが、期末にかけてはFOMC（米連邦公開市場委員会）で金利据え置きが決定されたことや、ブラジル中央銀行による利下げ決定を受け上昇し、期を通じて上昇しました。

為替市場では、通期でブラジルレアルが対円で上昇しました。期中、ブラジル中央銀行の利下げや、同国財政健全化への不透明感が高まったことなどから対円で下落する局面もありましたが、同国の政策金利が高水準に維持されたことや、日銀が金融緩和政策を継続する姿勢を示したことなどから円安が進行したこと、堅調な同国内経済指標などを背景に、期を通じて上昇しました。

## ■当ファンドのポートフォリオ

期を通じて公益事業や銀行などを高位で維持しました。期を通じて金融サービスや素材の比率が低下し、公益事業や生活必需品流通・小売りの比率が上昇しました。

## ■今後の運用方針

引き続き、当ファンドの運用の基本方針に基づき、主としてブラジル国内に本社を置く企業、もしくはブラジル国内にて主に事業活動を営む企業が発行する株式などに投資を行い、中長期的に信託財産の成長を目指した運用を行います。

今後も市場動向に留意しつつ、定量および定性的な企業分析を行い、経済状況や業種別動向を考慮しながら、企業収益が堅調で株価が割安と判断される銘柄を選好する方針です。

(将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針は変更される場合があります。)



## ○1万口当たりの費用明細

(2023年5月11日～2023年11月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	10 (10)	0.132 (0.132)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	4 ( 4 )	0.051 (0.051)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	11 (11) ( 0 )	0.143 (0.142) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理等に要するその他の費用
合 計	25	0.326	
期中の平均基準価額は、7,547円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2023年5月11日～2023年11月10日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 351	千米ドル 316	百株 125	千米ドル 107
	ブラジル	83,644 ( 268)	千ブラジルリアル 182,587 ( 812)	97,239 ( 251)	千ブラジルリアル 180,987 ( 184)

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2023年5月11日～2023年11月10日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	10,755,662千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,051,944千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.77

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年5月11日～2023年11月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年11月10日現在)

## 外国株式

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
		株数	外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR	1,998	2,115	1,252	189,657	銀行	
VALE SA-SP ADR	1,481	1,590	2,266	343,279	素材	
小計	株数・金額	3,480	3,706	3,519	532,936	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<8.3%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
VALE SA	1,676	2,061	14,530	445,139	素材	
CENTRAIS ELETRICAS BRASILEIR	—	1,148	4,279	131,111	公益事業	
BANCO DO BRASIL S.A.	—	812	4,020	123,160	銀行	
GERDAU SA-PREF	3,293	—	—	—	素材	
PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR	4,136	5,183	18,078	553,834	エネルギー	
SANTOS BRASIL PARTICIPACOES	5,138	5,563	4,372	133,953	運輸	
WEG SA	2,303	2,303	7,466	228,738	資本財	
CPFL ENERGIA SA	—	891	3,116	95,481	公益事業	
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	9,509	5,655	16,535	506,565	銀行	
BRASKEM SA-PREF A	928	—	—	—	素材	
LOCALIZA RENT A CAR	1,627	2,483	13,721	420,367	運輸	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	4,456	4,406	14,672	449,510	公益事業	
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	—	247	882	27,024	公益事業	
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	—	3,842	4,917	150,657	公益事業	
CIA SANEAMENTO BASICO DE SP	904	—	—	—	公益事業	
AREZZO INDUSTRIA E COMERCIO	395	682	3,936	120,595	耐久消費財・アパレル	
ENERGISA SA-UNITS	4	4	19	612	公益事業	
DIRECIONAL ENGENHARIA SA	2,690	3,321	6,273	192,198	耐久消費財・アパレル	
CIELO SA	8,141	—	—	—	金融サービス	
TELEFONICA BRASIL S.A.	—	841	4,163	127,558	電気通信サービス	
RAIA DROGASIL SA	—	2,690	6,948	212,862	生活必需品流通・小売り	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	1,682	1,919	6,006	184,010	保険	
HAPVIDA PARTICIPACOES E INVE	—	2,367	1,055	32,341	ヘルスケア機器・サービス	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	7,645	2,285	2,824	86,522	金融サービス	
VAMOS LOCAAO DE CAMINHOS M	4,075	—	—	—	運輸	
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA	1,499	2,150	3,411	104,504	耐久消費財・アパレル	
VIVARA PARTICIPACOES SA	1,768	3,284	8,817	270,127	耐久消費財・アパレル	
MITRE REALTY EMPREENDIMENTOS	2,427	—	—	—	不動産管理・開発	
TRES TENTOS AGROINDUSTRIAL S	4,890	4,753	5,048	154,666	食品・飲料・タバコ	
GRUPO DE MODA SOMA SA	7,094	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
3R PETROLEUM OLEO E GAS SA	1,021	—	—	—	エネルギー	
GPS PARTICIPACOES E EMPREEND	—	2,662	4,472	137,005	商業・専門サービス	
TRACK & FIELD CO S.A	—	2,981	4,066	124,565	一般消費財・サービス流通・小売り	
3R PETROLEUM OLEO E GAS SA	185	—	—	—	エネルギー	
IGUATEMI SA - UNITS	3,356	—	—	—	不動産管理・開発	
CM HOSPITALAR SA	—	3,737	5,591	171,301	ヘルスケア機器・サービス	
INTELBRAS SA INDUSTRIA DE TE	1,763	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DEXCO SA	102	—	—	—	素材	
EQUATORIAL ENERGIA SA-RTS	60	—	—	—	公益事業	
LOCALIZA RENT A CAR SA	5	17	14	452	運輸	
RUMO SA	—	3,369	7,698	235,835	運輸	

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円		
PRIO SA	1,848	1,072	4,796	146,947	エネルギー 金融サービス	
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	3,870	2,191	7,131	218,484		
小計	株数・金額	88,503	74,925	188,871	5,786,134	
	銘柄数<比率>	31	30	—	<89.8%>	
合計	株数・金額	91,983	78,631	—	6,319,071	
	銘柄数<比率>	33	32	—	<98.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) —印は組み入れなし。

## ○投資信託財産の構成

(2023年11月10日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 6,319,071	% 98.1
コール・ローン等、その他	120,721	1.9
投資信託財産総額	6,439,792	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産（6,438,972千円）の投資信託財産総額（6,439,792千円）に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年11月10日における邦貨換算レートは1米ドル=151.43円、1ブラジルレアル=30.6353円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,439,792,875
コール・ローン等	75,335,247
株式(評価額)	6,319,071,479
未収配当金	45,386,149
(B) 負債	2
未払利息	2
(C) 純資産総額(A－B)	6,439,792,873
元本	8,227,382,418
次期繰越損益金	△1,787,589,545
(D) 受益権総口数	8,227,382,418口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,827円

- (注1) 期首元本額 8,545,836,043円  
 期中追加設定元本額 164,598,633円  
 期中一部解約元本額 483,052,258円  
 1口当たり純資産額 0.7827円
- (注2) 元本の内訳  
 BNPパリバ・ブラジル・ファンド(株式型) 6,802,409,017円  
 BNPパリバ・ブラジル・ファンド(バランス型) 1,424,973,401円
- (注3) 純資産総額が元本を下回っており、その差額は1,787,589,545円です。

## ○損益の状況 (2023年5月11日～2023年11月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	149,372,313
受取配当金	136,928,007
その他収益金	12,452,612
支払利息	△ 8,306
(B) 有価証券売買損益	975,964,993
売買益	1,435,219,531
売買損	△ 459,254,538
(C) 保管費用等	△ 9,011,189
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,116,326,117
(E) 前期繰越損益金	△2,977,369,287
(F) 追加信託差損益金	△ 34,598,633
(G) 解約差損益金	108,052,258
(H) 計(D+E+F+G)	△1,787,589,545
次期繰越損益金(H)	△1,787,589,545

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# BNPパリバ・ブラジル債券マザーファンド

## 運用報告書

＜第32期＞

決算日 2023年11月10日

(計算期間 2023年5月11日～2023年11月10日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	<p>①当ファンドは、主として、ブラジル・リアル建の公社債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目的として運用を行います。</p> <p>②投資する公社債は、主としてブラジル政府が発行する国債もしくはそれに準ずる債券とし、固定利付債券、変動利付債券、割引債券およびインフレ連動債券とします。国債もしくはそれに準ずる債券以外の債券にも投資することがあります。</p> <p>③公社債の投資に当たっては、経済動向や金利動向に対する見通しに基づき運用を行います。</p> <p>④投資する公社債の選定にあたっては、個別銘柄の利回り、バリュエーション、流動性ならびに発行条件等に基づき分散投資に努めます。</p> <p>⑤外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。</p> <p>⑥資金動向、市況動向、その他の要因（当初設定日直後、償還の準備に入ったとき等を含みます。）等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p> <p>⑦BNPパリバ・アセットマネジメント・ブラジル（BNP PARIBAS ASSET MANAGEMENT Brasil LTDA.）に運用指図に関する権限を委託します。</p>	
主要運用対象	主として、ブラジル・リアル建ての公社債を主要投資対象として運用を行います。	
組入制限	株式	取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	外貨建資産	投資割合には制限を設けません。
	デリバティブ	ヘッジ目的に限定します。
	投資信託証券	信託財産の純資産総額の5%以下とします。

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%		%	百万円
28期(2021年11月10日)	14,423	△	1.5	95.5		1,023
29期(2022年5月10日)	18,664		29.4	99.2		1,147
30期(2022年11月10日)	21,509		15.2	98.8		1,178
31期(2023年5月10日)	22,087		2.7	99.8		1,111
32期(2023年11月10日)	26,116		18.2	99.4		1,115

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドの運用成果の評価基準となる適切な指数がないため、ベンチマーク及び参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%		%
2023年5月10日	22,087		—	99.8	
5月末	22,811		3.3	89.8	
6月末	24,830		12.4	99.7	
7月末	25,082		13.6	99.6	
8月末	25,417		15.1	98.2	
9月末	25,062		13.5	99.5	
10月末	25,042		13.4	99.4	
(期 末)					
2023年11月10日	26,116		18.2	99.4	

(注1) 基準価額は1万口当たり。

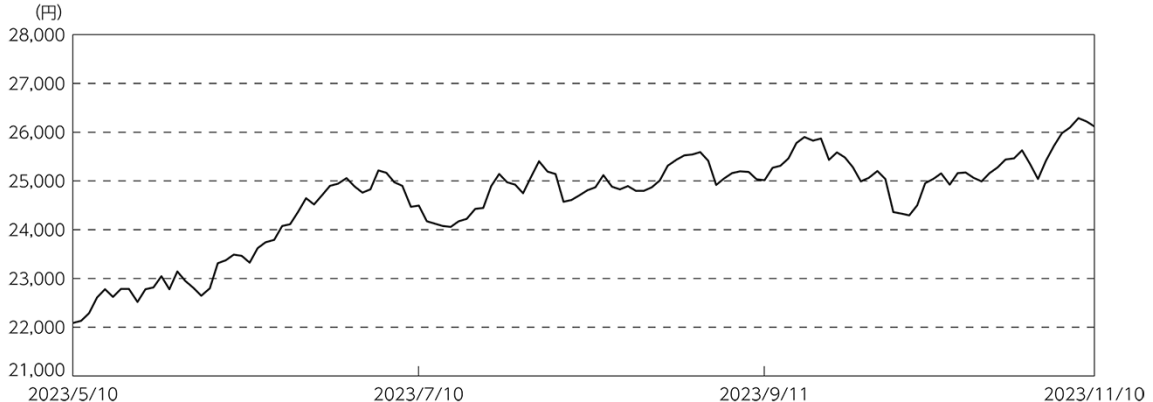
(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドの運用成果の評価基準となる適切な指数がないため、ベンチマーク及び参考指数はございません。

## ○運用経過

(2023年5月11日～2023年11月10日)

## ■期中の基準価額等の推移



(注) 当ファンドの運用成果の評価基準となる適切な指数がないため、ベンチマーク及び参考指数はございません。

## ■基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主要投資対象であるブラジル債券を高位に組み入れる運用を行ったため、ブラジル債券市場および為替市場の影響を受けました。

当期の基準価額は前期末比で上昇しました。保有する銘柄の債券価格の上昇や債券利金収益、為替市場でブラジルレアルが対円で上昇したことなどが当ファンドの基準価額のプラス要因となりました。

(ブラジルレアルと円との為替取引は米ドルを介して行われます。)

## ■投資環境

ブラジル債券IMA指数は、通期で上昇しました。期初にブラジル中央銀行の利下げ観測が高まったことや、2023年6月にS&Pグローバル・レーティングスがブラジルの格付け見通しを引き上げたこと、7月にフィッチ・レーティングスがブラジルの信用格付けを引き上げたことなどを背景に大きく上昇しました。8月もブラジル中央銀行が利下げを実施したことや、財政規則法案がブラジル下院で可決されたことなどが好感され上昇しました。その後、大幅な追加利下げの可能性は低いとの見方が広がったことや、欧米の長期金利が上昇したことなどが嫌気され下落基調になりましたが、期末にかけて、ブラジル中央銀行の追加利下げ観測が強まり、実際に利下げされたことなどが利回りの低下要因となり債券価格は上昇し、期を通じて上昇しました。

期を通じ、ブラジル中央銀行はSelic（政策金利）を3度引き下げました。

為替市場では、通期でブラジルレアルが対円で上昇しました。期中、ブラジル中央銀行の利下げや、同国財政健全化への不透明感が高まったことなどから対円で下落する局面もありましたが、同国の政策金利が高水準に維持されたことや、日銀が金融緩和政策を継続する姿勢を示したことなどから円安が進行したこと、堅調な同国内経済指標などを背景に、期を通じて上昇しました。



## ■当ファンドのポートフォリオ

当期中、当ファンドは、主要銘柄であるブラジルリアル建ての公社債（国債、インフレ連動債券、固定利付債券など）を高位に組み入れ、利回りを享受するとともに金利動向を注視した慎重な運用を維持しました。

## ■今後の運用方針

引き続き、当ファンドの運用の基本方針に基づき、主要投資対象であるブラジルリアル建ての公社債を高位に組み入れる運用を継続します。なお、今後も市場動向に留意しつつ運用を行う方針です。

（将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針は変更される場合があります。）

## ○1万口当たりの費用明細

（2023年5月11日～2023年11月10日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 21	% 0.085	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(21)	(0.084)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他の費用
合 計	21	0.085	
期中の平均基準価額は、24,707円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

（2023年5月11日～2023年11月10日）

### 公社債

			買 付 額	売 付 額
			千ブラジルリアル	千ブラジルリアル
外 国	ブラジル	国債証券	6,550	7,957 (3,983)

(注1) 金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年5月11日～2023年11月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年11月10日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ブラジル	千ブラジルレアル 18,531	千ブラジルレアル 36,227	千円 1,109,825	% 99.4	% 99.4	% 13.9	% 48.1	% 37.4
合 計	18,531	36,227	1,109,825	99.4	99.4	13.9	48.1	37.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注5) 額面金額は実際の額面を1,000倍にして記載しております。

(注6) 無格付銘柄については、BB格以下に含めて表示しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
ブラジル		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円		
	国債証券	BRAZIL NTN-B 6% 24/8/15	6.00	1,200	5,034	154,222	2024/8/15
		BRAZIL NTN-B 6% 25/5/15	6.00	440	1,879	57,590	2025/5/15
		BRAZIL NTN-B 6% 26/8/15	6.00	1,305	5,515	168,969	2026/8/15
		BRAZIL NTN-B 6% 27/5/15	6.00	600	2,577	78,956	2027/5/15
		BRAZIL NTN-B 6% 28/8/15	6.00	1,560	6,631	203,155	2028/8/15
		BRAZIL NTN-B 6% 30/8/15	6.00	326	1,395	42,745	2030/8/15
		BRAZIL NTN-B 6% 32/8/15	6.00	50	214	6,582	2032/8/15
		BRAZIL NTN-F 10% 25/1/1	10.00	3,700	3,791	116,148	2025/1/1
		BRAZIL NTN-F 10% 27/1/1	10.00	2,750	2,795	85,626	2027/1/1
		BRAZIL NTN-F 10% 29/1/1	10.00	2,800	2,782	85,233	2029/1/1
		BRAZIL NTN-F 10% 31/1/1	10.00	700	683	20,924	2031/1/1
		BRAZIL-LTN 0% 24/1/1	—	600	590	18,099	2024/1/1
		BRAZIL-LTN 0% 24/7/1	—	2,500	2,336	71,568	2024/7/1
合 計						1,109,825	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

(注3) 額面金額は実際の額面を1,000倍にして記載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2023年11月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,109,825	99.4
コール・ローン等、その他	6,165	0.6
投資信託財産総額	1,115,990	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(1,113,573千円)の投資信託財産総額(1,115,990千円)に対する比率は99.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年11月10日における邦貨換算レートは1米ドル=151.43円、1ブラジルレアル=30.6353円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年11月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,115,990,379
コール・ローン等	6,164,849
公社債(評価額)	1,109,825,530
(B) 負債	6
未払利息	6
(C) 純資産総額(A-B)	1,115,990,373
元本	427,323,530
次期繰越損益金	688,666,843
(D) 受益権総口数	427,323,530口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,116円

(注1) 期首元本額 503,160,652円

期中追加設定元本額 0円

期中一部解約元本額 75,837,122円

1口当たり純資産額 2,6116円

(注2) 元本の内訳

BNPパリバ・ブラジル・ファンド(バランス型) 427,323,530円

## ○損益の状況 (2023年5月11日~2023年11月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	45,638,981
受取利息	45,640,306
支払利息	△ 1,325
(B) 有価証券売買損益	144,988,176
売買益	149,872,475
売買損	△ 4,884,299
(C) 保管費用等	△ 966,397
(D) 当期損益金(A+B+C)	189,660,760
(E) 前期繰越損益金	608,168,961
(F) 解約差損益金	△109,162,878
(G) 計(D+E+F)	688,666,843
次期繰越損益金(G)	688,666,843

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。